

行動する・走る「うつくしま汗かき人」長尾トモ子の日記から ～質問や政治活動によって地域や県民のお役に立った事～

県中児童相談所一時保護所整備決定！

県に言い続けて来た事が、12月議会で大槻町光風学園に整備される事になり、今年7月に開所出来るようになりました。虐待を未然に防ぎ、一人でも多くの子も達が幸せになる事を願っております。



逢瀬川河川空間整備進む

国道49号線の橋の下を通行出来るように「元気ふくしま」の予算で作りました。散歩をする人々や子ども達の環境教育に役立っております。



横断歩道設置で安全に登下校

富田西小学校の子ども達が安心して通える通学路として保護者の方々や先生方からも喜んで頂いております。交通事故のない富田地区を目指します。



社会全体で支える子育て支援

次世代を担う子ども達を社会全体で支えるため企業や商店街など全県で1900社が参加しております。県のホームページに利用できる店が掲載されておりますのでごらん下さい。



子育て支援に情熱を燃やしています。 乳幼児手当(0～3才) 第1子から月々5000円から1万円手当が出ます～子どもが育てやすくなりました～

出産費用の無料化 35万円を病院へ現金で払わず手続きだけでOKになりました。～子どもを生みやすくなりました～

多子世帯の補助 第3子の保育料が半分補助されます～3人目の子どもの経済的負担が軽くなりました～

後援会より



長尾トモ子後援会会長 今泉 玲子さん

新年を迎えると、今年が良い年にと願いますが、皆様の希望や期待は何ですか？

「一人では到底できないことでも協力すると大きな力になり喜びに変えられることこれを実行することが今とても大切に思います。

皆様の温かなお力添えで長尾トモ子県議も毎日フル回転で頑張っております。昨年からの連合会組織作りも着々と進み、大きな輪に広がるところです。今後長尾トモ子県議が大いに力を発揮し愛する郷土を守り発展させる為に精一杯動けますよう皆様のご支援を心からお願い申し上げます。



富田地区後援会会長 阿部 嘉明さん

長尾トモ子県議も皆様方の暖かいご協力を賜り、二期目を迎え、県民のため、地元郡山のため一生懸命動いております。

特に地元富田町から百有余年目にして初めての県議会議員が誕生しました事、心強く思っております。又過日は地元富田全地区の町内会長、各種団体長さんにお集まり戴き力強く後援会を発足させて戴きました。本当に心温かく心強い思いで感謝しております。“だより”を通し厚くお礼申し上げます。これからは皆様方の声を承り県民のため地元郡山のため一生懸命動いて戴く事、本人の心に深くきざみこんでいただきますよう一言申し上げますご挨拶と致します。

事務局よりお願い



長尾トモ子後援会事務局の伊東由実と申します。朝9：30～事務所におりますので、お顔を見せて頂ければ幸いです。特に下記の件はお気軽に連絡して頂ければ幸いです。

①地区後援会、団体、ご近所さんへの県政報告会開催(5人でも10人でも結構ですのでお知らせ下さい)

②長尾トモ子後援会入会や長尾トモ子サポーター申し込みについてともこだより希望の方

③知人のお祝い、おくやみ電報などお気軽にお知らせ下さい。

TEL 024-951-0341
FAX 024-951-0361
E-mail: tomokon@circus.ocn.ne.jp

今年の長尾トモ子県議の議会質問は6月予定です。皆さんで今から傍聴を楽しみに致しましょう！



福島県議会議員 長尾 トモ子
福祉公安副委員長

ともこ だより

<後援会事務所> 〒963-8041 福島県郡山市富田町前川原22 TEL:024-951-0341 FAX:024-951-0361
メールアドレス tomokon@circus.ocn.ne.jp (ホームページもあります)

輝け!! 2008年 全国女性政策研究会に出席!!

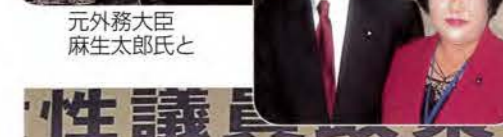
昨年11月1、2日に東京の自民党本部で行われた全国女性政策研究会に出席致しました。全国から県・市・町・都議の女性議員が出席し、約120名で行われましたが、県議で参加したのは全国5、6人で、全国で女性県議が27名しかいないと言う現状にあらためて女性が自民党公認で議員になる事の難しさと同時に、その責任を強く感じました。

さて、一日目は有村治子女性局長を中心に、伊吹幹事長、坂本剛二組織本部長、谷垣政調会長、西川京子厚労副大臣、麻生元外務大臣、上川陽子少子化担当大臣、そして今、日本中の注目を浴びている石破防衛大臣と、それぞれ50分ずつ講義が行われました。

その中で、インド洋給油活動が9.11後、国連決議1368で行われている事、日本が国際社会のテロとの闘いで行える唯一の支援方策である事。私達は自分の国を誰に守ってもらおうとしているのかなど、今こそ原点にかえって考える事が必要だと感じました。又、日本の現状を見た時、「地方が元気になる施策」そして何よりも先行き不安な日本にあって「子どもの教育、子育て支援対策」が急務である事など、地方議員として何をすべきかを強く心に誓った研究会でした。



女性局長 有村治子参議院議員と 谷垣政調会長と



元外務大臣 麻生太郎氏と



自民党本部901号室での長尾県議

福島県ドクターヘリ運行開始

昨年9月11日～13日、福祉公安委員会で和歌山県立医大のドクターヘリの取り組みについて視察して参りました。それは今年から県立医大でドクターヘリで緊急を要する患者を県内8ヶ所の指定病院に移送することになり、事前に他県の現状を知り、県内の運行により良くなるよう提案するためです。福島県立医大にヘリポートがあり、全県12ヶ所の消防本部から要請があった後、出動します。

南会津でも30分以内に救助が出来、これからの救急医療に大いに期待されるものです。運行は1月28日からで、時間は8：30～5：00。運行費用は県・国1/2ずつ負担。診療費は6500円位で、年間約3、400回位運行予定だそうです。



9/11～和歌山県立医大でのドクターヘリの取り組み調査



12/13 いよいよ来年からスタートする福島県のドクターヘリ



9月議会 一般質問の内容と当局の答弁についてお知らせ致します。

<17項目のうち抜粋>

青少年健全育成・子育て支援

問	県中児童相談所に一時保護所を速やかに整備すべき
答	虐待などで保護者から緊急保護し、十分な行動観察をするための一時保護所の整備を具体的に進めていく (保健福祉部長)
問	富田西小近くにある青少年に有害な図書類の自動販売機対策等にどのように取り組んでいるのか。
答	有害図書類の収納違反の罰則を強化するなど規制強化を図って行く。又住民が一体となった撤去活動を支援して行く (生活環境部長)
問	県次世代育成支援認証制度の企業数と今後の取り組みについて尋ねたい。
答	子育て応援企業10社、ワークアンドライフバランス部門96社、子育て支援企業資金利用企業9社 (保健福祉部長)



平成19年10月3日 登壇

環境問題について<水・森林>

問	猪苗代湖水質悪化防止のための保全対策について尋ねたい。
答	下水道の整備促進や浄化槽排水処理施設の高度処理化支援、又住民の大規模清掃活動を実施する (生活環境部長)
問	地域住民が河川水質浄化に取り組んでいる中、水域類型指定見直しの現状と今後の取り組みについて尋ねたい。
答	逢瀬川の類型指定見直しをきっかけに今年から県内全域河川の見直しをしている。皆水質良くなっている (生活環境部長)
問	県民1人当たり1000円の森林環境税を財源とした基金事業の成果と課題について知事に尋ねたい。
答	森林整備を5ヶ年で9千ヘクタール目途に実施する。又森林を守り育てるため環境教育を行う。又今後地球温暖化防止対策の視点も加えて行く (知事)
問	森林環境基金事業で未利用間伐材をペレットやバイオマスエネルギーに活用すべき。
答	未利用間伐材の活用促進のため搬出作業路の整備や間伐材利用の事業の支援、さらにペレットストーブの民間施設への導入の支援を行う (農林水産部長)



10/25猪苗代湖のゴミ清掃活動参加



猪苗代湖の自然を守る会会長鬼多見氏、県水環境グループ長澤幸と共

クリナップ
ステンレスセンター
伊藤代表取締役
常務エンジニアリング
相楽本部長と
ペレットストーブ、
ポイラーについて
話し合う



問題になっている有害自販機



2007年下期(7月~12月)活動報告



7/16 チャイルドハウスうねめ創立20周年



7/19 緑ヶ丘交番設置要望



8/29 県中地区政調会要望聴取



9/9 開成学園関口学長と共に



9/16 伝統文化継承柳橋歌舞伎



9/16 うつくしまYOSAKOI(浪江町)



9/20 新長杯ゲートボール大会



10/9 福島県戦没者追悼式



10/10 民友環境賞受賞



11/4 中山・竹之内ゲートボール大会



富田町 県政報告会
11/26



11/20,21,22 筆の里熊野町視察(広島)



11/25 富田町ふれあい交番フェア



11/25 富田町文化祭菊の会



12/15 美しい歌声富田西ウエストハーモニー